

プログラム CPD 単位の提供 ～日本ビオトープ管理士会を例に

活動内容 自然環境の保全再生と連携協働を考える！

活動時期 いつでも可

活動時間 1時間～3時間程度

参加対象・人数 120名まで対応可能

用意するもの 汚れてもいい服装と靴、水筒、(弁当)

研修のねらい

- ・ビオトープの保全管理の現場経験
- ・身近な自然の問題とその対策について考える
- ・多様な主体が連携する保全管理のあり方について考える

指導者

あらかわ市民(サブ)環境サポーター※

※ 荒川の自然を守る活動や自然学習の指導を行うボランティア。荒川上流河川事務所にて登録

あらかわ市民環境サポーター事務局



1.事前準備

武銀	サポーター事務局
<ul style="list-style-type: none"> 候補日、要望の提示 参加者に必要な準備の連絡 	<ul style="list-style-type: none"> 要望に応じたプログラム案の提示 指導者の手配 必要な道具の手配



2.当日

主な活動の様子	内容
	<ul style="list-style-type: none"> ●オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> ・三ツ又沼ビオトープとは？ ・今日のスケジュールと注意事項 等
	<ul style="list-style-type: none"> ●ツル植物「カナムグラ」と外来植物「マグワ」の除去 <ul style="list-style-type: none"> ・作業の意義と作業仕方の説明 ・協働作業
	<ul style="list-style-type: none"> ●木道上からの自然観察 <ul style="list-style-type: none"> ・各ゾーンの目標と保全管理の内容、課題の説明
	<ul style="list-style-type: none"> ●参加した全員で活動のふりかえり (主な意見) <ul style="list-style-type: none"> ・サポーターの姿勢から、自然を守るために、教育を通じて育む人間像が想像できた。 ・自然を守る大変さと、多くの人の協力が欠かせないことを実感した。 ・自然と触れ合いを子どもたちに促す上で大切なことを、まず自らが体感できた。

お問い合わせ先：

あらかわ市民環境サポーター事務局（国土交通省 荒川上流河川事務所 河川環境課）
 電話：049-220-0145 Email：3biotop@ktr.mlit.go.jp